

世界が認めた最先端生命科学の権威がここに揃う！



Bill Andrews, Ph.D.

落谷孝広 × ビル・アンドリュース



*Professor
Takahiro Ochiya*

人生 100 年時代求められる医療のパラダイムシフト

人生 100 年時代、世界が注目する「テロメア」と「エクソソーム」。
これらの最先端生命科学が明らかにした人体のメカニズムや理論によって
私たちの生き方は、大きく変わろうとしています。

キュア中心からケア中心へ

最先端生命科学の世界的権威のビル博士や落谷教授の講演や対談から
何を読み取るのか、何を見出すのか。
今後の医療現場で“やるべきこと”とは何なのか…

未病段階での治療を実践し、「未病社会の実現」を目指す
4名の先生方にも講演していただくことになりました。



講演 1



講演 2



講演 3



講演 4

1. 講演会開催趣旨

この度、一般社団法人先制的自己再生医療研究会では、第2回シンポジウムとして、最先端生命科学の世界的権威である「テロメア研究」による老化治療の第一人者ビル・アンドリュース博士と「エクソソーム研究」で世界をリードされている落谷孝広教授を招き、特別講演並びに特別対談をして頂くことになりました。

人生100年時代といわれ、今医療の現場ではパラダイムシフトが求められており、疾病の治癒と生命維持を主目的とするケア中心の時代から、慢性疾患を抱えても生活の質の維持・向上を目指し、身体的のみならず、精神的・社会的な意味も含めた健康を保つことを目指すケア中心の時代に進む必要があります。今までのように病態進行と治療効果が反比例するジレンマを払拭し、私たちが推奨する先制的自己再生医療により、未病段階で病態を予測し、発症もしくは重症化を防ぐ、いわゆる未病治療や未病ケアを重要視した予防医学の質の向上が求められているのです。

本シンポジウム（講演会）が、参加された医療関係者の皆様に何らかのきっかけを作る機会になれば、幸いに存じます。

一般社団法人 先制的自己再生医療研究会

代表理事 加藤 正二郎

2. 講演者プロフィール

*プロフィールは、講演順にご紹介しています。



落谷 孝広 氏

東京医科大学医学 総合
研究所 基盤研究領域
分子細胞治療研究部門
教授

1988年大阪大学大学院博士課程修了後（医学博士）、米国ラホヤがん研究所（現・SFバーナム医学研究所）ポストドクトラルフェロー（神経分化の研究）などを経て、現在、国立がん研究センター研究所分子細胞治療研究分野プロジェクトリーダー、東京医科大学医学総合研究所基盤研究領域分子細胞治療研究部門教授を兼任するエクソソーム研究の世界的権威。早稲田大学や星薬科大学などでも指導を行い、日本癌学会評議員、日本RNAi研究会運営委員、日本エクソソーム協会会長などを務める。がん細胞が自ら分泌するエクソソームに注目し、エクソソームが内包するマイクロRNAによるがんの転移メカニズムを解明しており、そのがんの転移メカニズムを応用した診断は、がんを超早期発見できるがん診断としてまもなく実用化されることになっている。またエクソソームを標的とした、がんをはじめとする様々な疾患への新規治療法や診断法への応用も期待されている。



ビル・アンドリュース 氏

Sierra Sciences, LLC
CEO

バイオテクノロジー産業の分野に30年以上身を置き、特にここ20年ほどは「ヒト細胞におけるテロメア短縮」へ介入することにより人間の寿命を延長する方法を探索することに焦点を当てている。1981年にジョージア大学にて分子および集団遺伝学の分野で博士号を取得、その後Armos社およびCodon社にて上級研究員、Codon社およびジェロン（Geron）社にて分子生物学部門ディレクター、EOS Biosciencesでは、技術開発部門のディレクターを歴任。ネバダ州リノ市のバイオテクノロジー企業「Sierra Sciences, LLC」の創設者で、現在、その社長および最高経営責任者を併任。

Sierra Sciences社では、ヒト細胞の内因性テロメラーゼの発現を一過性に誘導する薬物の発見に専ら取り組み、既にそのような薬物を30種以上同定。

現在、それらの作用機序の解明にも取り組んでいる。ジェロン社での分子生物学部門ディレクター在任時には、他の共同研究者らと共に「ヒトテロメラーゼ」のRNAおよびタンパク質両方の構成成分の発見に重要な貢献、1997年に本研究に対して米国の「その年の著名な国内発明家・発案者（National Inventor of the Year）」として第2位を受賞。

現在、TAM-818などテロメラーゼに関する【50以上】もの米国発行の特許に発案者として、その名前を連ねている。

2. 講演者プロフィール



古賀 祥嗣 氏
ソラリアクリニックグループ
特別顧問

1989年産業医科大学卒業後、東京女子医大 腎臓病総合医療センター入局。
東京女子医大泌尿器科助手を務め、1996年米国オハイオ州クリーブランド・クリニック
に移植医療、テロメラーゼを標的とした遺伝子治療のため留学。

2003年東京医科大学泌尿器科講師、2009年江戸川病院泌尿器科部長に着任。
2016年、江戸川病院グループ「銀座ソラリアクリニック」院長に就任、翌年、江戸川
病院移植再生医療センター長、ソラリアクリニックグループ特別顧問を兼任し、
現在に至る。



加藤 正二郎 氏
社会福祉法人 仁生社
江戸川病院 院長

1993年、日本大学医学部卒業後、慶應義塾大学医学部整形外科入局。
2004年より江戸川病院院長。
時代のニーズに合わせ、幅広い診療科を掲げた総合病院として診療スタイルを変化。
より安全で精度の高い医療を提供すべく、救急、人工関節、循環器、内視鏡、下肢
静脈瘤、糖尿病などさまざまな分野で高度医療に特化した移植再生医療センター化を
推進。
近年は特にがん治療に注力し、メリディアンやBNCTなどの最先端機器を導入し、
確かな実績を挙げている。日本整形外科学会整形外科専門医



田中 俊一 氏
医療法人みなとみらい理事長
GINZA CLINIC 院長

1983年横浜市立大学医学部医学科卒業後、同院第三内科入局。東北大学医学部付属病院
第三内科、横浜市立大学医学部内科学第三講座の専任講師を経て、1997年金沢内科クリ
ニックを設立。1999年、医療法人金沢内科クリニック（現・医療法人みなとみらい）
理事長に就任。

1997～2007年にかけて、ニューヨーク市立大学 Assistant Professor、国際医療福祉大学
附属熱海病院内分泌糖尿病内科教授、同大学大学院臨床試験研究分野教授、同大学附属
三田病院内分泌糖尿病内科教授、横浜市立大学大学院教授を併任。
現在、医療法人みなとみらい 理事長 および GINZA CLINIC 院長を兼任。



ジョセフ・ラファエル 氏
Doctor of Medicine
PhysioAge CEO

プリンストン大学で哲学文学士号を取得後、1989年ハーネマン大学医学部で博士号を
取得。その後、ニューヨーク州立病院やコーネル大学メディカルセンターでの研修医
を経て、ダートマス医科大学の助教授でありながら、Hitchcock メディカルセンターに
勤務。
現在、米国内科学会の会員、委員会認定の内科医、年齢管理医学委員会の外交官。

1995年、科学的根拠に基づく治療プログラムの研究開発を開始し、PhysioAge Medical
Group を共同設立。現在使用されている PhysioAge フォーミュラを Kumm 博士と共同
開発。1997年以来、年齢管理医学と老化のバイオマーカーに焦点を当てている。

3. 講演会概要

〈開催名称〉	最先端生命科学の世界的権威 ビル・アンドリュース × 落谷 孝広 による 818 講演会		
〈開催日時〉	2019年8月18日 日曜日	13:00 ~ 16:30 (開場 12:15)	
〈開催場所〉	虎ノ門ヒルズフォーラム 5F メインホール		
	〒106-6305 東京都港区虎ノ門 1-23-3 Tel.03-5771-9201		
	URL http://forum.academyhills.com/toranomon/index.html		
〈定員〉	350名	※入場料 39,000円(税込)	
	※ご招待者(事前に入場券【INVITATION:FREE】を発送)		
〈講演者〉	ビル・アンドリュース氏	Sierra Sciences,LLC CEO	
	落谷 孝広氏	東京医科大学 医学総合研究所 基盤研究領域 分子細胞治療研究部門 教授	
	古賀 祥嗣氏	医師 / ソラリアクリニックグループ 特別顧問	
	加藤 正二郎氏	医師 / 福祉法人仁生社 江戸川病院 院長	
	田中 俊一氏	医師 / 医療法人みなとみらい理事長 / GINZA CLINIC 院長	
	ジョセフ・ラファエル氏	M.D. / PhysioAge CEO	
〈運営〉	主 催: 一般社団法人 先制的自己再生医療研究会		
	特別協賛: defytime Science Japan 株式会社 (ディファイタイムサイエンスジャパン株式会社)		

4. 講演会プログラム

開 場 12:15				
プログラム 1	開会挨拶	一般社団法人 先制的自己再生医療研究会	代表理事	加藤 正二郎 氏
プログラム 2	特別講演 1	「生命維持の要、エクソソームが医療を変える」	講演者	落谷 孝広 氏
プログラム 3	講演 1	「乳歯歯髄幹細胞培養上清液を用いた 先制的再生医療治療の可能性について」	講演者	古賀 祥嗣 氏
(休憩)				
プログラム 4	講演 2	「明日から使える 捻くれた臨床医による病気の診かた」	講演者	加藤 正二郎 氏
プログラム 5	講演 3	「最新ツールでもてなす人生 100 年クリニック」	講演者	田中 俊一 氏
プログラム 6	講演 4	「テロメアの長さが 人間の健康と長寿に不可欠な理由」	講演者	ジョセフ・ラファエル 氏
(休憩)				
プログラム 7	特別対談	ビル・アンドリュース 博士 × 落谷 孝広 教授	(映像放映)	
プログラム 8	特別講演 2	「テロメア伸長施術がもたらす未来の医療」	講演者	ビル・アンドリュース 氏
閉 場 17:30 (予定)				